

渋川看護専門学校 新型コロナウイルス感染症にかかわる対応

(2022. 4. 11 一部変更)

*** オミクロン株は変異し、感染者は再び増加しています。以下の対応を徹底してください。**

1. 学生・教職員は、当校が定める「感染予防対策・感染予防行動」を遵守する。
2. 学生・教職員は、自身と同居家族の日々の体調を把握する。
3. 「体調確認表」の各項目について、日々の状況を正確に記録する。
4. 自身と同居家族に、発熱（37.5℃以上または平熱より0.5℃以上高い）、鼻汁、頭痛、倦怠感、くしゃみ、咽頭痛等の風邪症状や、味覚・嗅覚の異常、下痢等がある場合の対応。
 - (1) 登校を見合わせ、学校に電話連絡する。
 - (2) 医師の診断結果が出るまでは、家庭内でもマスクを着用し、飲食は別に摂る。できるだけ生活空間を分ける。
5. 同居家族の職場・利用施設・学校・保育園等で、感染者やPCR検査等を受ける（受けた）人があった時には、学校に連絡する。
6. 学生・教職員、および同居家族が、PCR検査等を受けることになった時の対応。
 - (1) 速やかに学校（または担当教員）に電話連絡する。
 - (2) 検査結果が判明するまでは、登校せず自宅で待機する。
 - (3) 結果が「陰性」の時には、医師の指示のもと登校を再開する。その旨を事前に学校に連絡する。
 - (4) 結果が「陽性」であった場合は、保健所・医療機関の指示に沿って対応する。その旨を速やかに学校に連絡する。
7. 同居する家族が「学級閉鎖」「学校閉鎖」となった場合は、登校を見合わせ学校に連絡する。
 - (1) 濃厚接触者に該当するか等について、保健所の指示が得られない期間は自宅待機とする。
 - (2) 自宅待機中は、毎朝8時30分に学校に電話連絡し、健康状態を報告する。
 - (3) 原則として、2日間健康状態に異常がないことを確認した後に、指示のもと登校を再開する。
8. 学生・教職員、および同居家族が、濃厚接触者となった時の対応。
 - (1) 速やかに学校（または担当教員）に電話連絡する。
 - (2) 感染者と最後に接触した日の翌日から起算して、10日間は出席停止。その他、保健所・医療機関の指示に沿って対応する。
 - (3) 保健所・医療機関の指示を学校に連絡する。
9. 同居家族以外で濃厚接触*した人が、上記4～8に該当する時にも同様に対応する。
※濃厚接触の例：3密状態で過ごした、近距離での会食・喫煙・マスク無しでの会話等

(2022年4月11日 通知)